

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2021年2月26日

事業所名 つぼみ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	基準となるスペースを有していると思いますが、必要とあればその都度工夫・改善していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	基本的に指導員一人に対して子供二人の配置はされています。担当の組み方を日々検討し、保護者の方が不安を感じる事の無い様、心掛けていきたいと思っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	全フロアーバリアフリーになっています。これからも過ごしやすい園を目指し、ご指摘があれば一つずつ改善していきたいと思っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	ミーティングの時間などに振り返りや、職員で話し合いを行い、多くの意見を日々の活動に反映できるよう心掛けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者の自己評価表のご意見を参考に改善に努めます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページにて公開しています。

⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	ご意見を参考に改善に努め、質の向上に努めます。	
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	年に1回の職員研修や(今年はコロナの為出来ませんでした)各会議の時にビジネスマナーや事例検討ワークなどを行っています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	お迎えの時間にお話したり、目標とする課題を記入して頂くことで、保護者の方の意見を取り入れながら作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者登録カードに記入して頂き、状況把握に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	ミーティングの時間に職員全員で話し合い、みんなの意見を参考にプログラムを考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	公園遊び、運動遊び、歌、ダンス、室内遊び、制作などを固定化しないようローテーションしながら活動しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日や長期休みのプログラムを変えたり、季節感を感じられるようにしています。また利用時間の中で様々な経験、体験が出来る様に工夫しながら支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	個人の希望や園での活動を考えながら利用児の状況に応じて目標設定し作成しています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	週間の予定や担当者、送迎などを表にし、職員が事前に把握し安心して活動に望める様に努めています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	デイサービス終了後に職員で話し合う時間を作り、些細な出来事でも報告し合い情報共有できるように努めています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日、日誌やファイルに記録し、朝のミーティングで各園発表することにより、必要な情報を共有し検証・改善に努めています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	職員が相談支援のモニタリングに参加し、園でのミーティングの時に内容確認しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインの基本活動を念頭に入れ、今後の支援により一層、役立てていきます。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	担当職員を決め、参加出来る様に努めています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校のお迎え時には、必ず申し送りを行い情報交換・情報共有に努めています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な児童はおりませんが、必要に応じて体制を整えていきます。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援事業所との情報共有を密に行っています。また、就学前の様子を把握することにも努めています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	小学生を対象とするデイサービスなので該当無しです。進級時には次の事業所にスムーズに移行出来るように努めています。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援事業所などと連携を取りながら、助言を頂いています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在機会がなかなかありませんが、公園遊びの際、地域の子供たちと触れ合う機会を作れる様に配慮しています。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在参加は出来ていませんが、今後は参加していきたいと考えています。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	保護者の方と利用日には毎回申し送りを行い、発達の状況や課題について共通理解が図れる様に努めています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	常に保護者の方に寄り添い、共により良い関わりが持てる様に努めています。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行い、分かりやすい説明出来る様に努めています。

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談を受けた際にはお話しをよく伺い、保護者の方の悩みが少しでも軽くなるような対応が出来る様に心掛けています。
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在コロナ感染予防の為お休みしていますが、例年なら二か月に一度の発表会の際に保護者の方に集まって頂く機会を設けています。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	今のところ目立った苦情はありませんが、苦情があった際には敏速かつ適切に対応出来る様に努めます。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	つぼみ園だよりや長期休みの予定表などを発行し、活動内容や行事予定などの情報を発信しています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	職員間で十分意識し合い、注意しながら取り扱っています。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	絵カードや、写真カード、サインを使用しながら活動を行っています。保護者の方とのコミュニケーションも積極的に取れるように心掛けています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在行っていませんが、今後行っていけるように努めます。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルを提示し職員間での周知に努めます。また、保護者の方にも適切に伝えられるように努めます。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年に2回の消防訓練の他に、毎月、火災・地震などを想定した訓練を行っています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	県からのチェックシートなどを活用して意識を高めたり、法人としての理念を繰り返し職員間で確認し合っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画に記載し、職員間でやむを得ない場合についての共通理解を図っています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	医師の指示書はありませんが、アレルギー確認書という形で保護者の方から記入・提出して頂いております。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例があった時にはファイルに記入し、職員間で情報共有しています。